



鈴木孝夫氏(左)と栗原優氏(右)の談話のひと時

1973年の刊行以来、長く読み継がれている名著『ことばと文化』...

言語社会学者・鈴木孝夫氏を悼む

私は1973年に『ことばと文化』に出会い、その切り口と内容の斬新さに感動し、『(社会・対照)言語学・比較文化学』研究の道に進むことを決意した...

ここで、鈴木氏の「弟子」であり、長年親交のあった栗原優氏から寄せられた追悼文を紹介したい。

講演に来てくださった。いつも「栗原さんは『社会言語学・対照言語学・比較文化学』の専門家、僕は『言語社会学』だから」と仰っていた...

鈴木孝夫氏が著した主な書籍 『ことばと文化』(岩波新書) 『日本語と外国語』(岩波新書) 『教養としての言語学』(岩波新書) 『閉ざされた言語・日本語の世界』(新潮選書) 『日本語教のすすめ』(新潮新書) など

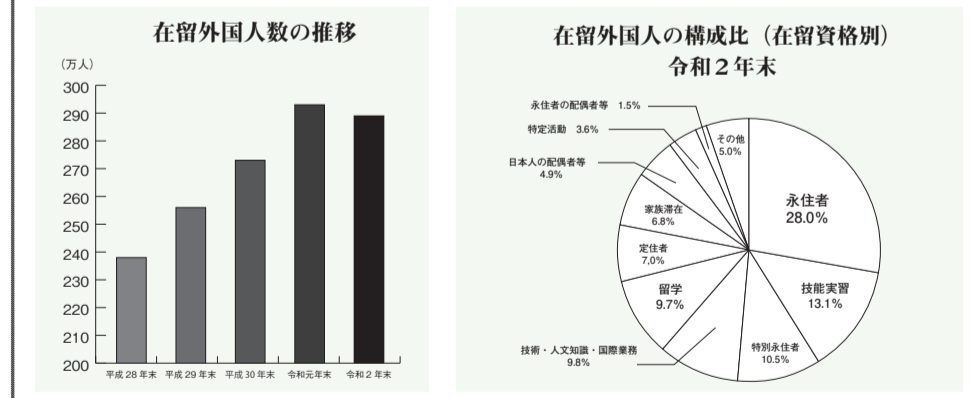
国際日本語教育研究協会 007 July/2021 Facebook QR code

●第十回定例会(2021年2月27日) ①介護分野における在留資格「介護」「特定技能」「技能実習」 アジアケアユニオン アジア介護同組合(ACU)の木村朋之理事をゲストスピーカーにお迎えし、介護分野における主な在留資格「介護」「特定技能」「技能実習」の特徴や、外国人人材受け入れスキームなどの基礎知識をそれぞれ比較しながらお話しいただいた。

国際日本語教育研究協会定例会

コロナ禍における在留外国人の推移

2012年から右肩上がりに伸びていた在留外国人の数は、2020年におよそ8年ぶりに落ち込んだ。言うまでもなく、新型コロナウイルスの影響だ。外国人留学生においては、2020年5月1日現在で27万9,597人と、前年と比較すると、3万2,617人(10.4%)減少したと発表された...



●第十一回定例会(2021年5月30日) 日本語教育能力検定試験(区分5 言語一般) 解法の手引き (財)国際生涯学習研究財団 日本語教師養成講座の長廻克叔先生をお迎えし、日本語教育能力検定試験の言語一般分野の解法について、試験当日までの心構えなどを交えてお話しいただいた。

6月15日に、(株)アイビック主催の「大学・専門学校進学説明会」が開かれた。新型コロナウイルス感染症予防に充分配慮した上で、対面での説明会となった。大学・大学院・短期大学・専門職大学の34校、専門学校が46校と、多数の学校法人に参加いただき、盛り上がりを見せた。

2021年度 IBC 大学・専門学校 進学説明会

現在、私は、初中級クラスの授業を担当しておりますが、講座で学んだ、実際のクラス作りや学生へのフィードバック方法などは参考にできることが多く、さらには、実習で頂いた振り返りをもとに、日々の授業内容を自身で振り返ることも多いです。また、第4期生の皆様との出会いも私にとっは大変貴重で、日本語教師という共通の目標に向かって様々な立場の意見や考えを共有し合えたことも、養成講座での大きな学びの1つだと思っています。今後も頂いた学びを教師としての糧にしていきたいです。

修了生のいま ホットマインスターシヨナル スクール名古屋校 非常勤講師 岩永萌 2021年4月に名古屋校4期生として養成講座を修了し、同月より、ホットマインスターシヨナルスクールで非常勤講師として勤務しています...



外国人進学・就職情報サイト http://ryugaku.jp/

財団国際生涯学習研究財団 日本語教師養成講座 420時間コース 受講生募集中 受講料:29.7万円(税込) 0120-998-503